

協働で進める郷土の森づくり

～皆さんのご支援をお待ちしています～

「郷土の恵みの森づくり事業基金」を創設



市では、森づくりから「環境都市あきる野」を実現するため、地域の皆さんとの協働で、昔道・尾根道の整備や景観整備を行っています。また、森林レンジャーあきる野による生態系の維持・管理、森林の整備状況や健全性の調査・監視、滝や沢などの地域資源の掘り起こし、各種イベントの開催など、大切な森を次世代につなげていくため

のさまざまな取り組みを行っています。また、森林レンジャーあきる野による生態系の維持・管理、森林の整備状況や健全性の調査・監視、滝や沢などの地域資源の掘り起こし、各種イベントの開催など、大切な森を次世代につなげていくため

の維持・管理、森林の整備状況や健全性の調査・監視、滝や沢などの地域資源の掘り起こし、各種イベントの開催など、大切な森を次世代につなげていくため

の維持・管理、森林の整備状況や健全性の調査・監視、滝や沢などの地域資源の掘り起こし、各種イベントの開催など、大切な森を次世代につなげていくため

森林レンジャーがゆく

(8)

深沢の山の中に大きなウラジロガシの木がありま



は、5月、森林レンジャーになりたてのころ、深沢の山へ入ったときのことでした。元々、一部の地元の人

指すこととなりました。ふと顔を上げると大きな岩の上に巨木のシルエット。大カシに近づくとその存在に圧倒され言葉を失ったことを今でも覚えていま

していません。また、登り口の急斜面には階段を設置しました。この階段には昔の木製電柱を玉切りにし、再利用しています。地元の方が木製電柱の存在を忘れず、また、コルタールを塗った腐食しない特性をもった木を階段に利用する知恵にただ感心するばかりでした。

地元の人に愛される大カシ。これからはいろいろな人に大事にされながら後世に残していけたらいいなと思います。そうこの大カシに名前を付けました。名は「山抱きの大カシ」です。

佐々木優也

1月26日(水) 文化財防火デー

～育てよう歴史を守る～ 防火の心

文化財防火デーは、昭和24年1月26日に法隆寺金堂壁画が火災により焼失したことを契機に定められました。

文化財の所有者や周辺住民の方に、火災や地震、その他の災害から文化財を守るための防火防災体制の充実を促すことを目的として

東京都知事選挙の投票立会人をしてみませんか

平成23年4月10日(日)に行われる東京都知事選挙の投票立会人を募集します。

正、適正に行われるよう監視するため、投票に立ち会います。

産業界「環境展」アンケート結果のお知らせ

12月15日、市長から秋川消防少年団長への譲渡式を行いました。

戦没者等の妻に 請求を受ける 付けています

宝くじの助成事業で 秋川消防少年団に訓練用資器材を整備



宝くじは豊かさ築くチカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。



箱、応急手当訓練用資器材のAEDトレーナー、学習用のプロジェクトターとスクリーンを整備しました。

市では、宝くじ普及広報事業の助成金により、秋川消防少年団で活用してもらった初期消防訓練用の軽可搬ポンプなどの資器材を購入

し、12月15日、市長から秋川消防少年団長への譲渡式を行いました。

軽可搬ポンプのほか、災害救助訓練用の救急工具

まだ、請求手続きがお済みでない方は手続きをしてください。

請求期限 第十七回分：9月30日